

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月4日

上場取引所 大

上場会社名 東洋テック株式会社

コード番号 9686 URL <http://toyo-tec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 新井 信彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長

(氏名) 武川 隆彦

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 06-6563-2111

平成21年12月4日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	8,649	8.7	399	113.6	466	84.1	89	△26.3
21年3月期第2四半期	7,958	—	186	—	253	—	121	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	8.52	—
21年3月期第2四半期	11.56	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
22年3月期第2四半期	19,775	—	16,505	—	83.5	1,572.00
21年3月期	19,845	—	16,389	—	82.6	1,560.92

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 16,505百万円 21年3月期 16,389百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
22年3月期	—	10.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	8.0	710	8.6	820	5.5	250	△35.1	23.80

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無  
一部簡便な会計処理を適用しておりますが、重要性が乏しいため注記を省略しております。  
また、四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理については、該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)
- |                 |   |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更        | 有 |
- (注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |             |             |             |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年3月期第2四半期 | 11,440,000株 | 21年3月期      | 11,440,000株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年3月期第2四半期 | 940,032株    | 21年3月期      | 939,942株    |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 10,500,003株 | 21年3月期第2四半期 | 10,500,275株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、昨年秋以降の世界的な金融市場の混乱による景気の後退に一部回復の兆しは見られるものの、企業収益の低下による雇用情勢の悪化や個人消費の低迷等により、企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続きました。

当警備業界におきましては、警備サービスに対する底堅いニーズはあるものの、同業他社との受注競争の激化や警備品質の確保のためのコストアップ要因等を抱え、収益面では引続き厳しい環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは機械警備、ホームセキュリティの拡販並びにビル総合管理業務の受注拡大に鋭意取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前連結会計年度末に㈱フジサービスが当社グループ入りしたことから8,649百万円となり、前年同四半期比690百万円、8.7%の増収となりました。

利益面では、営業利益は399百万円となり、前年同四半期比212百万円、113.6%の増益となりました。経常利益は466百万円となり、前年同四半期比213百万円、84.1%の増益となりました。四半期純利益は投資有価証券評価損の計上もあったことから89百万円となり、前年同四半期比△31百万円、26.3%の減益となりました。

事業部門別の業績は次のとおりであります。

## (警備事業)

警備事業は、受託管理業務はノンバンクや企業内CD機の管理業務の解約の影響が引続きありましたが、主力業務とする機械警備業務や施設警備業務は堅調に推移しました。

この結果、警備事業の売上高は6,522百万円となり、前年同四半期比28百万円、0.4%の増収となりました。

## (ビル管理事業)

ビル管理事業は、前連結会計年度末に㈱フジサービスを新たに連結子会社としたことの効果もあり、売上高は2,126百万円となり、前年同四半期比661百万円、45.2%の増収となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 連結貸借対照表の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は19,775百万円となり、前連結会計年度末に比べ69百万円の減少と大きな変化はありませんでした。

純資産は16,505百万円となり、前連結会計年度末比116百万円の増加となりました。

この結果、自己資本比率は83.5%となり、前連結会計年度末比0.9ポイント上昇しました。

## (2) 連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の状況は、以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、826百万円の資金増加となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が280百万円になったほか、減価償却費402百万円及び法人税等が26百万円の還付超過となったこと等によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、184百万円の資金支出となりました。これは投資有価証券の売却による収入393百万円があったものの、一方で、有形・無形の固定資産取得423百万円や投資有価証券の取得148百万円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第 2 四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済 140 百万円や配当金の支払 105 百万円等により 245 百万円の資金支出となりました。

この結果、当第 2 四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ 397 百万円増加し、5,383 百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 22 年 3 月期第 2 四半期及び通期の業績予想につきましては、平成 21 年 7 月 31 日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、平成 21 年 10 月 23 日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

表示方法の変更

(四半期連結損益計算書)

前第 2 四半期連結累計期間において、営業外費用の「その他」に含めていた「事務所移転費用」は、営業外費用総額の 100 分の 20 を超えたため、当第 2 四半期連結累計期間より区分掲記しております。なお、前第 2 四半期連結累計期間の営業外費用の「その他」に含まれる「事務所移転費用」は 593 千円であります。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,334,654	4,392,370
受託現預金	3,464,870	3,504,491
受取手形及び売掛金	1,262,288	1,343,791
有価証券	1,774,438	999,729
商品	2,354	1,280
貯蔵品	353,582	364,180
立替金	44,220	20,577
繰延税金資産	220,634	218,561
その他	90,045	556,749
貸倒引当金	△19,604	△20,029
流動資産合計	11,527,483	11,381,702
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	648,205	665,793
機械装置及び運搬具（純額）	2,336,245	2,376,051
土地	1,334,091	1,334,091
建設仮勘定	17,688	26,221
その他（純額）	94,426	106,726
有形固定資産合計	4,430,657	4,508,884
無形固定資産		
のれん	302,304	318,215
その他	304,095	325,249
無形固定資産合計	606,400	643,465
投資その他の資産		
投資有価証券	2,699,203	2,773,485
繰延税金資産	33,178	38,597
その他	497,314	518,861
貸倒引当金	△18,731	△19,771
投資その他の資産合計	3,210,965	3,311,173
固定資産合計	8,248,023	8,463,523
資産合計	19,775,506	19,845,225

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	209,322	268,137
短期借入金	—	140,000
1年内償還予定の社債	200,000	100,000
未払法人税等	174,763	76,328
預り金	250,500	294,982
賞与引当金	367,687	359,869
役員賞与引当金	16,100	28,420
その他	1,084,951	1,143,837
流動負債合計	2,303,324	2,411,575
固定負債		
社債	—	100,000
繰延税金負債	551,030	444,962
退職給付引当金	145,940	149,320
その他	269,242	349,582
固定負債合計	966,213	1,043,865
負債合計	3,269,538	3,455,440
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,618,000	4,618,000
資本剰余金	8,310,580	8,310,580
利益剰余金	7,277,133	7,292,619
自己株式	△580,739	△580,663
株主資本合計	19,624,973	19,640,536
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	367,597	235,851
土地再評価差額金	△3,486,602	△3,486,602
評価・換算差額等合計	△3,119,004	△3,250,750
純資産合計	16,505,968	16,389,785
負債純資産合計	19,775,506	19,845,225

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	7,958,536	8,649,016
売上原価	6,113,808	6,595,170
売上総利益	1,844,728	2,053,845
販売費及び一般管理費	1,657,820	1,654,670
営業利益	186,908	399,175
営業外収益		
受取利息	12,722	8,578
受取配当金	38,495	32,154
違約金収入	17,896	22,994
その他	8,213	11,607
営業外収益合計	77,327	75,335
営業外費用		
支払利息	1,336	1,568
事務所移転費用	—	2,025
保険免責額	1,810	3,341
損害賠償金	4,274	—
その他	3,295	775
営業外費用合計	10,717	7,710
経常利益	253,518	466,800
特別利益		
投資有価証券売却益	16,486	—
特別利益合計	16,486	—
特別損失		
投資有価証券評価損	5,495	135,608
固定資産除却損	45,384	39,784
減損損失	—	7,819
その他	—	3,033
特別損失合計	50,880	186,247
税金等調整前四半期純利益	219,125	280,553
法人税、住民税及び事業税	93,245	167,450
法人税等調整額	4,436	23,588
法人税等合計	97,681	191,039
四半期純利益	121,443	89,513

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	4,007,814	4,349,917
売上原価	3,078,897	3,328,722
売上総利益	928,917	1,021,194
販売費及び一般管理費	817,379	823,060
営業利益	111,537	198,133
営業外収益		
受取利息	8,126	4,616
受取配当金	3,192	2,737
違約金収入	8,402	8,768
その他	3,691	6,583
営業外収益合計	23,413	22,707
営業外費用		
支払利息	649	762
保険免責額	810	1,414
損害賠償金	35	—
その他	2,316	346
営業外費用合計	3,811	2,523
経常利益	131,139	218,317
特別利益		
投資有価証券売却益	16,351	—
貸倒引当金戻入額	—	1,307
特別利益合計	16,351	1,307
特別損失		
投資有価証券評価損	5,495	4,976
固定資産除却損	22,464	19,925
減損損失	—	7,819
特別損失合計	27,960	32,722
税金等調整前四半期純利益	119,531	186,902
法人税、住民税及び事業税	84,129	157,343
法人税等調整額	△28,562	△65,460
法人税等合計	55,567	91,883
四半期純利益	63,964	95,018



## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	219,125	280,553
減価償却費	409,411	402,014
減損損失	—	7,819
のれん償却額	—	15,910
固定資産除却損	45,384	39,784
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	15,021	△1,465
退職給付引当金の増減額 (△は減少) / 前払年金 費用の増減額 (△は増加)	△45,376	8,902
賞与引当金の増減額 (△は減少)	26,661	7,817
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△21,246	△12,320
受取利息及び受取配当金	△51,217	△40,733
支払利息	1,336	1,568
投資有価証券売却損益 (△は益)	△16,486	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	5,495	135,608
売上債権の増減額 (△は増加)	△31,188	81,502
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,767	9,524
その他の資産の増減額 (△は増加)	△44,400	△24,573
仕入債務の増減額 (△は減少)	△25,259	△58,814
受託現預金の増減額 (△は増加)	1,034,652	12,723
受託立替金の増減額 (△は増加)	65,348	△12,733
その他	36,843	△92,559
小計	1,622,336	760,532
利息及び配当金の受取額	52,410	41,910
利息の支払額	△1,355	△1,620
法人税等の支払額	△182,429	△70,015
法人税等の還付額	—	96,104
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,490,961	826,911
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	△20,000	△17,824
有形固定資産の取得による支出	△469,156	△335,314
無形固定資産の取得による支出	△88,896	△88,661
投資有価証券の取得による支出	△9,010	△148,348
投資有価証券の売却による収入	21,487	393,805
保険積立金の払戻による収入	—	11,270
その他	532	693
投資活動によるキャッシュ・フロー	△565,043	△184,379
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△300,000	△140,000
自己株式の取得による支出	△242	△75
配当金の支払額	△78,753	△105,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△378,995	△245,076
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	546,923	397,455
現金及び現金同等物の期首残高	4,358,359	4,986,514
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,905,282	5,383,970

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

以 上